

「国語総合」における根拠に基づいた文章読解ができる生徒の育成

— 一枚ポートフォリオを活用して学習を振り返り、見通しをもたせることを通して —

特別研修員 国語 町田裕記（高等学校教諭）

生徒の課題

- ・何を意識して文章を読解するかが曖昧。
- ・次の学習への見通しをもととする意識が弱い。



手立て①



毎時、重要な点や疑問点、取組の課題点をまとめる。

この小説は対比が上手で、一回読んだだけではすべてを読み解くことができないほどの奥深さがある。（生徒A）

作品から、厳しい現実の中でどのように生きてゆくか考えさせられる。（生徒B）

手立て②



単元終了時、次の学習に向けた見通しを立て、生徒同士で共有する。

正解が何かではなく、正解にどうたどり着くかが重要。（生徒C）

物語冒頭と結末を比較して読むことが大切。（生徒D）



一枚ポートフォリオを活用した振り返り！

「富嶽百景」一枚ポートフォリオ

☆授業の態度目標／思考の姿勢目標

- しゃべる 質問する 説明する グループで協力する グループに
疑問点は？ 根拠は？ 自分の意見は？ 相手の意図は？ アウト

【学習前】

「富嶽百景」が作品として優れている点は何でしょうか？

人々の共感と呼び、たくさんのひとに読まれている。

小説を読み解く上で大切なことは何でしょうか？

文章には表れていない場面設定や時代背景を念頭に置きながら読む。



単元導入時と単元終了時で同じ設問に解答する。これにより、生徒は自分自身の学びが深まったか気付きやすくなる。

【理解・習得】

__月__日の授業から考える「富嶽百景」が優れている点は、

【反省点・疑問点】

【理解・習得】

__月__日の授業から考える「富嶽百景」が優れている点は、

【反省点・疑問点】

【理

__月__日

【理

【学習後】

「富嶽百景」が作品として優れている点は何でしょうか？

人生の中で、あるきっかけによって自分の価値観が変化したり考え方が変わったりすることがあると教えてくれる点。

小説を読み解く上で大切なことは何でしょうか？

一文一文、一文字一文字に込められている状況や心情に気付きながら読むこと。

○よりよい変化を起こすために、具体的にどのように学び方を改善しますか？

【参考になった意見】

目指す生徒像

- ・根拠に基づいて文章を読解できる！
- ・学習過程を振り返り、次の学習への見通しをもてる！

成果



- ◎ 本文中に根拠を見いだす意識が向上し、解答に至る過程を大切にできるようになった。
- ◎ 心情を意識するだけでなく、心情の変化まで意識できるようになり、学習の質が向上した。
- ◎ 次の単元に向けた見通しを生徒同士で共有する時間を設けたことで、より多くの見通しをもてた。

課題



- △ 学習課題を分析し、解決のための見通しをもつことが苦手な生徒の存在が明らかになった。どのような見通しが効果的か実感できない生徒にとっては、生徒間で見通しを共有することの効果薄い。
- 優れた見通しや重要な気付きを教師から紹介して、何に気付く必要があるかをまず理解させる。